

第16回循環器病対策推進協議会

脳卒中・心臓病等の対策に係る総合推進事業について

2026年4月24日

国立循環器病研究センター

理事長 大津 欣也

令和8年度当初予算案 91百万円（－） ※（）内は前年度当初予算額

1 事業の目的

※令和7年度補正予算額 1.1億円

- 国立研究開発法人国立循環器病研究センター（以下「国立循環器病研究センター」という。）は、高度専門医療に関する研究等を行う国立研究開発法人に関する法律（平成20年法律第93号）第3条第2項の規定に基づき、循環器病に係る医療に関し、調査、研究及び技術の開発並びにこれらの業務に密接に関連する医療の提供、技術者の研修等を行うことにより、国の医療政策として、循環器病に関する高度かつ専門的な医療の向上を図り、公衆衛生の向上及び増進に寄与することとされており、わが国の脳卒中や心臓病等の循環器病対策において中心的な組織である。
- 一方で、わが国の脳卒中や心臓病等の循環器病対策は、循環器病対策基本法に基づき、現在は「第2期循環器病対策推進基本計画」として「2040年までに3年以上の健康寿命の延伸及び循環器病の年齢調整死亡率の減少」を全体目標に掲げ、個別施策として、①循環器病の予防や正しい知識の普及啓発、②保健、医療及び福祉に係るサービスの提供体制の充実、③循環器病の研究の推進を掲げているところである。
- 本事業では、脳卒中や心臓病等の循環器病対策を適切に実施するための総合的な支援を、国立循環器病研究センターが実施することを目的とする。

2 事業の概要・スキーム・実施主体等

【実施主体：国立循環器病研究センター】 【事業創設年度：令和8年度、補助率：定額（10/10相当）】

個別施策

【基盤】(1) 循環器病の診療情報の収集・活用の支援に係る事業：現在政府で進められている「医療DX」が目指す全国の医療機関等が医療情報等を共有・交換する仕組みを活用し、循環器病領域においても、診療情報の収集・活用に向け、「医療DX」の取組との連携し、それらに必要な調査や、循環器病に関するバーチャルデータベース構想（仮）等を検討する。

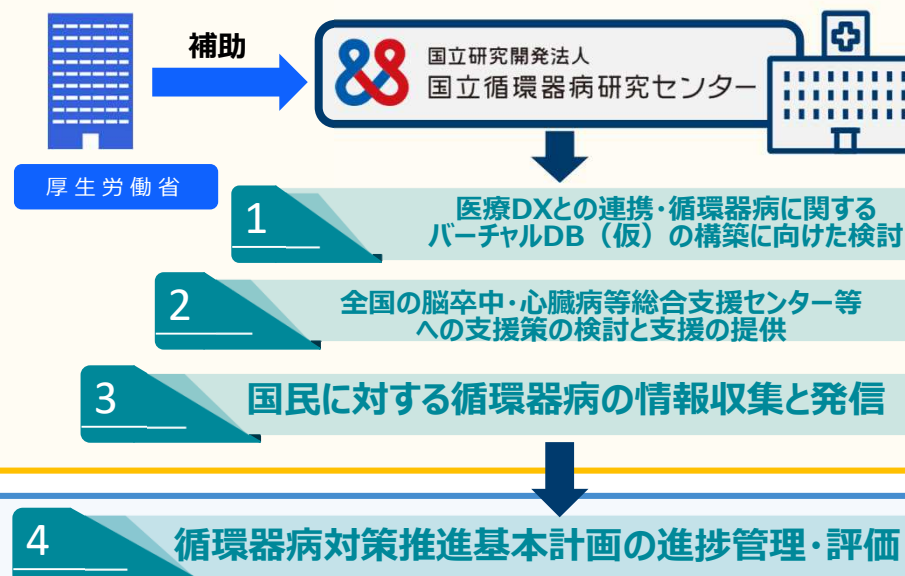
【保健、医療及び福祉に係るサービス提供体制の充実】

(2) 循環器病に係る医療提供・相談支援体制の構築・推進に係る事業

- ・全国の脳卒中・心臓病等総合支援センターが参加する会議体の運営等を行い、医療機関間のネットワークの構築を支援する。
- ・各都道府県の脳卒中・心臓病等総合支援センターが設置された医療機関に対し、困難事例に対する助言や好事例の横展開等を行い、各医療機関におけるセンターの運営が円滑に進むような支援策の検討並びに具体的な支援の提供を行う。

(3) 循環器病に関する情報収集と科学的根拠に基づく国民への情報発信に係る事業

- ・循環器病に関する臨床情報や疫学データ等の最新知見の収集を行う。
- ・循環器病に関する情報を一元化し、ポータルサイト等を用いて国民に向けた情報発信を行う。



循環器病対策の総合的かつ計画的な推進の確保のために必要な事項

(4) 第2期循環器病対策推進基本計画の進捗管理に関する事業

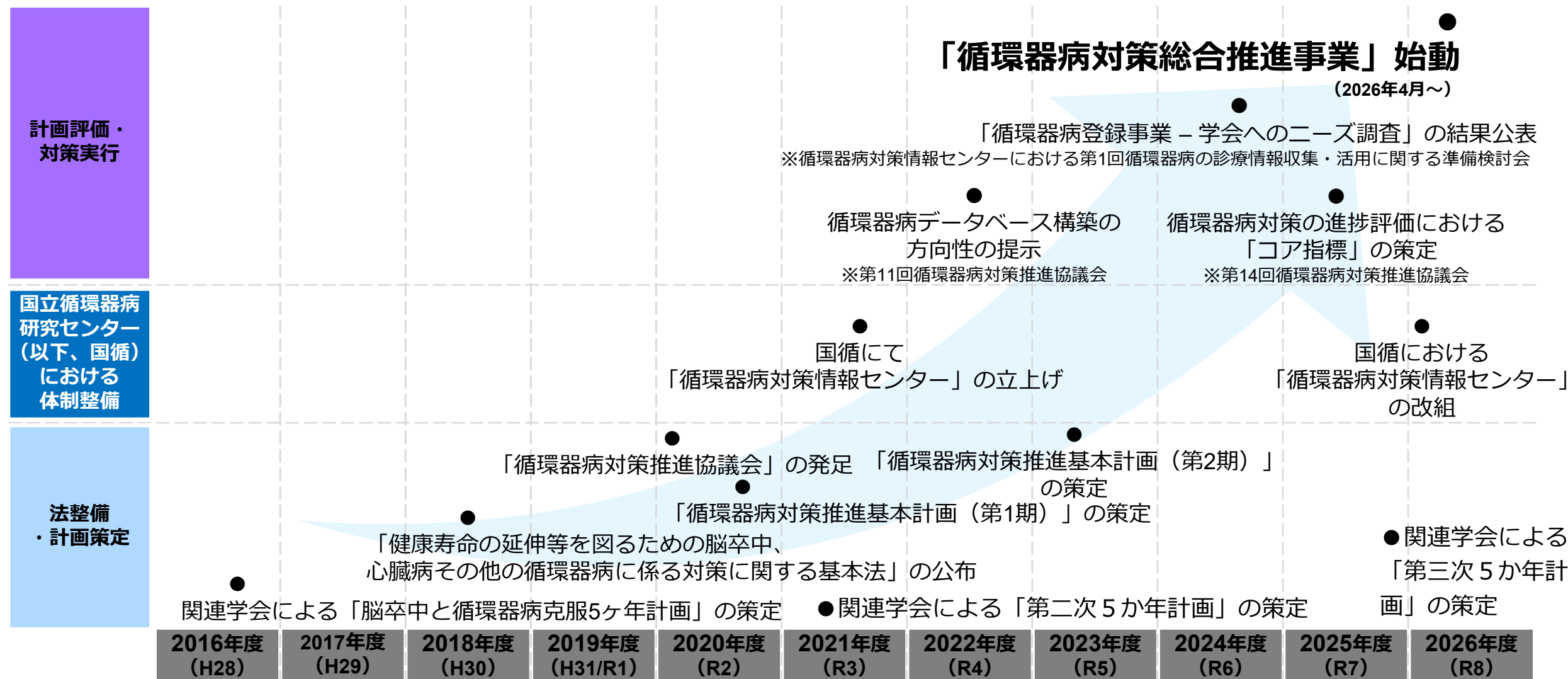
- ・国の循環器病対策の進捗管理やその評価方法の検討を行う。

Agenda

1. これまでの循環器病対策に対する取り組み
2. 我が国における循環器病の克服に向けた重点領域
3. 脳卒中・心臓病等の対策に係る総合推進事業（以下、循環器病対策総合推進事業）の説明
 - I. 循環器病対策総合推進事業の目的
 - II. 循環器病対策総合推進事業の実施体制
 - III. 循環器病対策総合推進事業の各班の使命
 - IV. 循環器病対策総合推進事業の令和8年度スケジュール案

1. これまでの循環器病対策に係る取り組み

国民の生命・健康に重大な影響を及ぼす循環器病（脳卒中・心血管疾患等）の克服に向け、これまでに**法整備**や**循環器病対策に係る計画の策定**、**検討体制の整備**が進められ、**対策の着実な実行**および**効果の評価に取り組む段階に至っている**。



2. 我が国における循環器病の克服に向けた重点領域

緊密な連携による循環器病対策の効率的かつ総合的な推進

循環器病に係る情報収集・提供体制の整備

- 既存リソースを活用（データベース等）した新しい循環器病データ基盤の構築
- 循環器病対策に対する科学的根拠に基づく評価を可能とする情報提供

循環器病対策推進基本計画の進捗管理・評価

- 基本計画に基づき、予防から、急性期、回復期、生活期・維持期までの対策の進捗管理・評価を実施
- ストラクチャ、プロセス、アウトカム指標等の定量的指標に基づく可視化とベンチマーク

脳卒中・心臓病等総合支援センターへの支援提供

- 循環器病患者に対する包括的支援の実現を目指した医療機関間のネットワーク構築
- 脳卒中・心臓病等総合支援センターの円滑な運用を目指した困難事例に対する助言・好事例の横展開

国民へ科学的根拠に基づく情報配信

- 循環器病に関する科学的根拠に基づく最新情報（臨床・疫学）を、国民が容易に入手できる形で分かりやすく発信

I. 循環器病対策総合推進事業の目的

これまでに、総合的・計画的な循環器病対策の遂行に向け、循環器病対策基本法にもとづき循環器病対策推進基本計画が定められた。循環器病対策基本法において、国等は、循環器病患者等に対し良質かつ適切な医療が提供され、循環器病の再発防止が図られるよう、国循と医療機関の連携協力体制の整備に資する施策を講ずること、また、国循と学術団体の協力を得て、循環器病に関する症例に係る情報の収集・提供を行う体制を整備するために必要な施策を講ずることになっていることから、**循環器病対策総合推進事業**では、**循環器病対策を適切に実施**するための**総合的な支援を国循が主体となって推進**する。

循環器病対策基本法 (R元年12月施行)	<ul style="list-style-type: none">循環器病が国民の疾病による死亡・介護の主要な原因になっている現状を鑑み、<ul style="list-style-type: none">循環器病の予防に取り込むことにより、国民の健康寿命の延伸を図り、医療・介護の負担軽減に資する循環器病対策の基本理念を定め、関係者※の責務の明確化、循環器病対策推進計画の策定により、循環器病対策を総合的・計画的に推進する <p>※ 国、地方公共団体、医療保険者、国民及び保健、医療又は福祉の業務に従事する者</p>				
第二期 循環器病対策推進 基本計画 (R5年3月策定)	<table border="1"><tr><td data-bbox="417 635 614 706">全体目標</td><td data-bbox="624 635 2489 706"><ul style="list-style-type: none">2040年までに3年以上の健康寿命の延伸及び循環器病の年齢調整死亡率の減少</td></tr><tr><td data-bbox="417 718 614 949">個別施策</td><td data-bbox="624 718 2489 949"><ul style="list-style-type: none">【基盤整備】循環器病の診療情報の収集・提供体制の整備① 循環器病の予防や正しい知識の普及啓発② 保険、医療、及び福祉に係るサービスの提供体制の充実③ 循環器病の研究推進</td></tr></table>	全体目標	<ul style="list-style-type: none">2040年までに3年以上の健康寿命の延伸及び循環器病の年齢調整死亡率の減少	個別施策	<ul style="list-style-type: none">【基盤整備】循環器病の診療情報の収集・提供体制の整備① 循環器病の予防や正しい知識の普及啓発② 保険、医療、及び福祉に係るサービスの提供体制の充実③ 循環器病の研究推進
全体目標	<ul style="list-style-type: none">2040年までに3年以上の健康寿命の延伸及び循環器病の年齢調整死亡率の減少				
個別施策	<ul style="list-style-type: none">【基盤整備】循環器病の診療情報の収集・提供体制の整備① 循環器病の予防や正しい知識の普及啓発② 保険、医療、及び福祉に係るサービスの提供体制の充実③ 循環器病の研究推進				

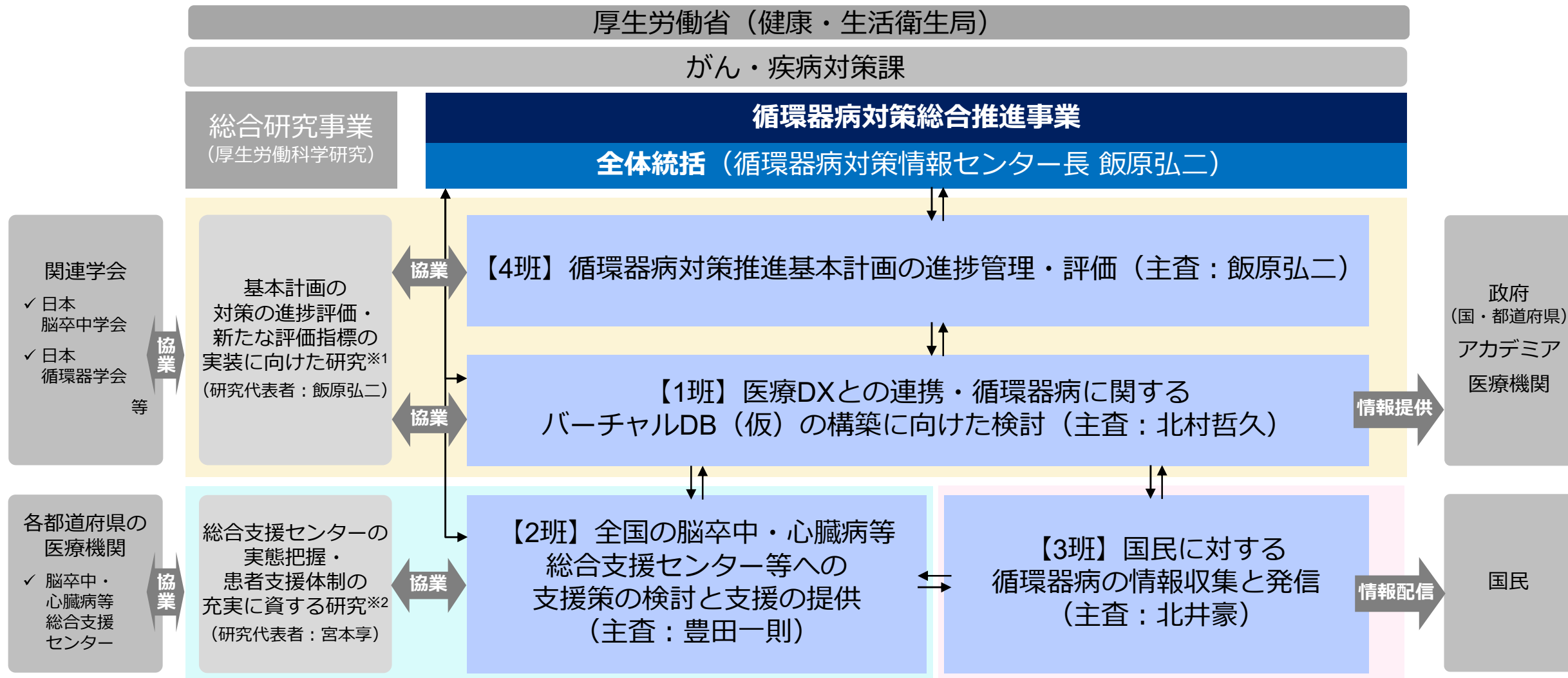
循環器病対策総合推進事業（実施主体：国立循環器病研究センター）

事業の目的：**脳卒中や心臓病等の循環器病対策を適切に実施するための総合的な支援**

【1班】 医療DXとの連携・循環器病に関する バーチャルDB（仮）の 構築に向けた検討	【2班】 全国の脳卒中・心臓病等 総合支援センター等への 支援策の検討と支援の提供	【3班】 国民に対する 循環器病の情報収集と発信	【4班】 循環器病対策推進基本計画の 進捗管理・評価
---	---	---------------------------------------	---

Ⅱ. 循環器病対策総合推進事業の実施体制

循環器病対策総合推進事業は、全体統括のもと**4つの班が有機的に機能**することにより、**循環器病対策を総合的に推進する体制を実現**する。



※1：課題名「循環器病対策推進基本計画における循環器病対策の進捗評価及び進捗管理に資する新たな評価指標の実装に向けた研究」7

※2：課題名「脳卒中・心臓病等総合支援センターの実態把握及び患者支援体制の充実に資する研究」

Ⅲ. 循環器病対策総合推進事業の各班の使命（1班）

医療DXとの連携・循環器病に関するバーチャルDB（仮）の構築に向けた検討

長期目標

- 科学的根拠にもとづき
データの視点から、循環器病対策の総合的な推進の支援を目指す

使命（令和8年度）

循環器病DPFの 構想

- 総合的な循環器病対策の実現を目指した
循環器病に関するバーチャルDB（仮）のコンセプトの確立

データ 整備・提供

- 学会・公的DBのデータ収集・結合・集計方法、提供方法の具体化
- 実現優先度の高いデータの利用体制整備

体制整備

- 関連ステークホルダーと循環器病DPFの合意形成に向けた体制整備（幹事会）
- 国循における循環器病に関するバーチャルDB（仮）の実行体制の整備

Ⅲ. 循環器病対策総合推進事業の各班の使命（2班）

全国の脳卒中・心臓病等総合支援センター等への支援策の検討と支援の提供

長期目標

- 脳卒中・心臓病等総合支援センターへの支援を通じ、保健・医療・福祉に係るサービス提供体制の充実を目指す

使命（令和8年度）

円滑な運用の支援

- 脳卒中・心臓病等総合支援センターの円滑な運用を目指した困難事例に対する助言・好事例の横展開
(厚生労働科学研究班と連携)

人材教育

- 総合支援センターに関わる
医療従事者等に対する人材養成やコンテンツの作成・検討

体制整備

- 全国で共通の水準の医療提供を目指し、適宜行政担当者や脳卒中・心臓病等総合支援センター間で知見共有できるよう、関係構築の支援（全体会議）
- 関係ステークホルダーとの合意形成に向けた体制構築（幹事会）

Ⅲ. 循環器病対策総合推進事業の各班の使命（3班）

国民に対する循環器病の情報収集と発信

長期目標

- 国民に対し、科学的根拠に基づく循環器病に関する情報を分かりやすく提供し、主体的な理解の醸成を目指す

使命（令和8年度）

情報収集・整理

- 科学的根拠に基づく循環器病に係る最新知見の収集
- 国民へ分かりやすく伝えるための手法検討

ポータルサイトの構築

- 循環器病に係る情報を配信する
国民向けのポータルサイトの開設・普及促進策の検討

体制整備

- がん情報サービスの成功要因の踏襲に向け、関係者との体制構築（幹事会）
- 国循におけるポータルサイト運営に向けた体制構築

Ⅲ. 循環器病対策総合推進事業の各班の使命（4班）

循環器病対策推進基本計画の進捗管理・評価

長期目標

- 循環器病対策推進基本計画の評価・進捗管理を実現し、循環器病対策におけるPDCAサイクルの確立を目指す

使命（令和8年度）

（第二期）基本計画

評価指標・
目標値の検討

- 循環器病対策推進基本計画（第二期）の評価指標の具体化、個別施策に対する具体的な目標値の設定の検討

評価方針の検討
(都道府県計画)

- 都道府県循環器病対策推進計画に対する評価の基本方針の策定、都道府県へ方針の落とし込みの検討

（第二期）基本計画

計画立案

- 第二期基本計画に対する評価結果や厚生労働研究班の成果を踏まえ、次期計画立案に向けた見直要否・見直案の検討

体制整備

- 関係ステークホルダーとの合意形成に向けた体制構築（幹事会）
- 評価方針の落とし込みに向けた体制構築（情報共有会）

IV. 循環器病対策総合推進事業の令和8年度スケジュール案

4～6月

7～9月

10月～12月

1月～3月

1班

(医療DXとの連携・循環器病に関するバーチャルDB (仮)の構築に向けた検討)

学会・公的データベースの実情を踏まえた、データプラットフォームのコンセプト検討・確立

既存データの利用体制の整備

幹事会の構築

幹事会の適宜開催

2班

(全国の脳卒中・心臓病等総合支援センター等への支援策の検討と支援の提供)

脳卒中・心臓病等総合支援センターの円滑な運営を目指した困難事例に対する助言・好事例の横展開

脳卒中・心臓病等総合支援センターの人材育成に係る検討

人材育成の実践

幹事会・全体会議の構築

幹事会・全体会議の適宜開催

3班

(国民に対する循環器病の情報収集と発信)

先行事例を踏まえた、国民に対しわかりやすく情報を伝えるための手法の検討

ポータルサイトの開設に係る検討・作業

ポータルサイトの運営に係る検討・作業

幹事会の構築

幹事会の適宜開催

4班

(循環器病対策推進基本計画の進捗管理・評価)

第二期基本計画の評価指標・目標値の設定、基本計画の評価手法の検討

一部指標(案含む)について収集・計算・公開

第三期基本計画の見直しに資する検討

幹事会・情報共有会の構築

幹事会・情報共有会の適宜開催